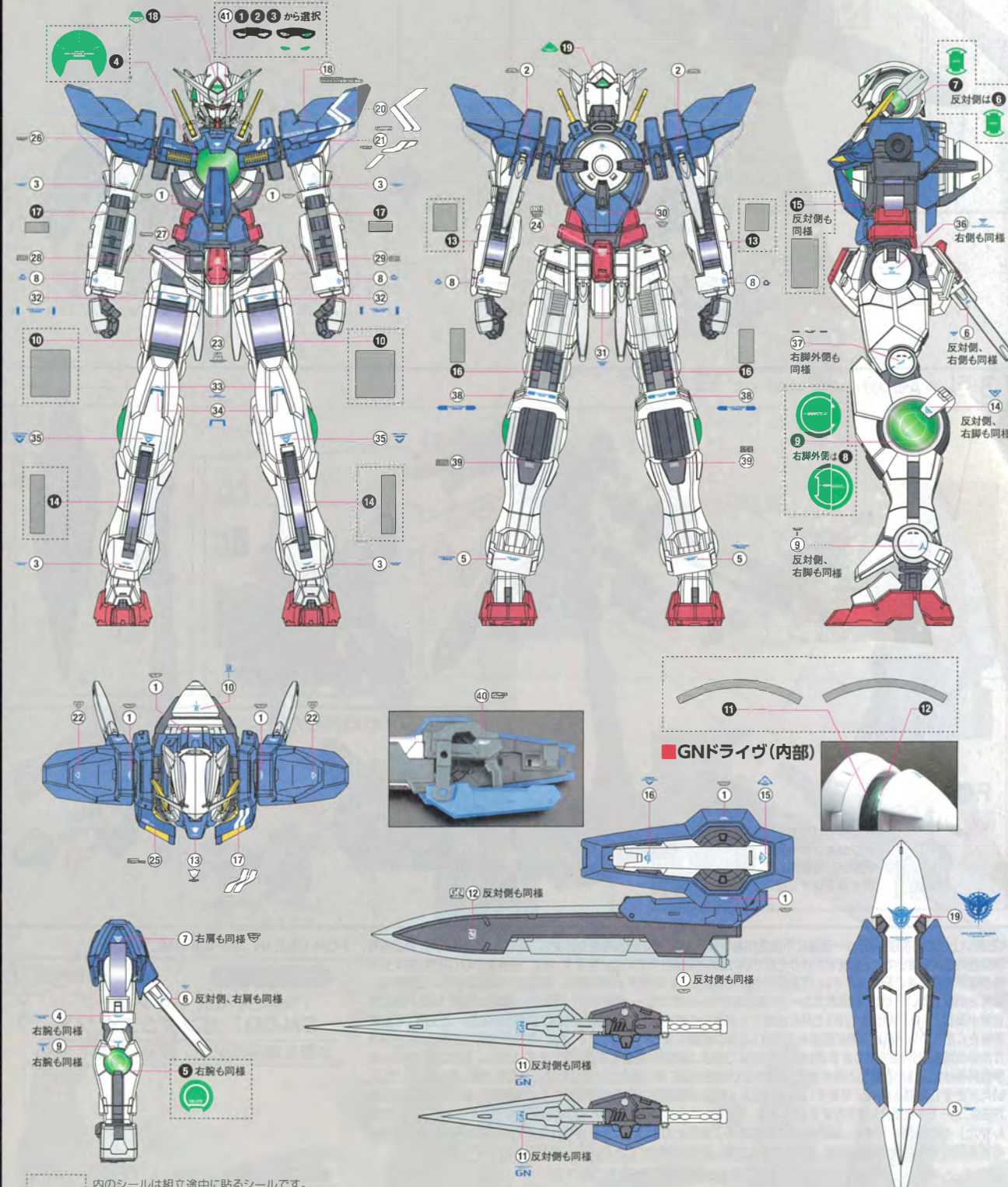


※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。
 ※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。
 ※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。

下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。



COLOR CHART

※塗装を塗りたい方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗料には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

本体等ホワイト部の塗装色。
 ホワイト(100%)
 ネービーブルー(少量)
 本体等ライトグレー部の塗装色。
 ホワイト(90%)
 グレー(10%)
 本体等ブルー部の塗装色。
 インディゴブルー(100%)
 ホワイト(少量)
 本体等ライトブルー部の塗装色。
 インディゴブルー(80%)
 ホワイト(少量)

本体等レッド部の塗装色。
 モンパレット(80%)
 シャンゼレッド(40%)
 アンテナ等イエロー部の塗装色。
 イエロー(55%)
 ホワイト(30%)
 オレンジイエロー(15%)
 本体等ダークブルー部の塗装色。
 グレー(80%)
 ブラック(20%)
 本体等ダークグレー部の塗装色。
 グレー(85%)
 ブラック(10%)
 パープル(5%)

1/144 莉娜・F・セイエイ



顔等の塗装色。
 薄茶色(60%)
 ホワイト(50%)
 髪等ブラック部の塗装色。
 ブラック(70%)
 ホワイト(30%)
 スーツ等ブルー部の塗装色。
 インディゴブルー(50%)
 ホワイト(40%)
 すみれ色(10%)
 スーツ等ダークブルー部の塗装色。
 インディゴブルー(40%)
 パープル(30%)
 ネービーブルー(30%)
 スーツ等ホワイト部の塗装色。
 ホワイト(100%)
 ヘルメットパイザー部等パープル部の塗装色。
 ホワイト(80%)
 パープル(20%)

※ここに掲載している情報は2014年4月現在のものです。

© 創通・サンライズ

RG 144
 EXCITEMENT EMBODIED

GUNDAM.INFO

Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/
 Fees accrued by your communication and connection to the internet are
 under customer's responsibility.
 ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の自己責任となります。

15 GUNDAM EXIA
 CELESTIAL BEING MOBILE SUIT GN-001
 リアルグレード 1/144 スケールモデル ガンダムエクシア

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing".
 We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit.
 Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

BANDAI 2014 MADE IN JAPAN

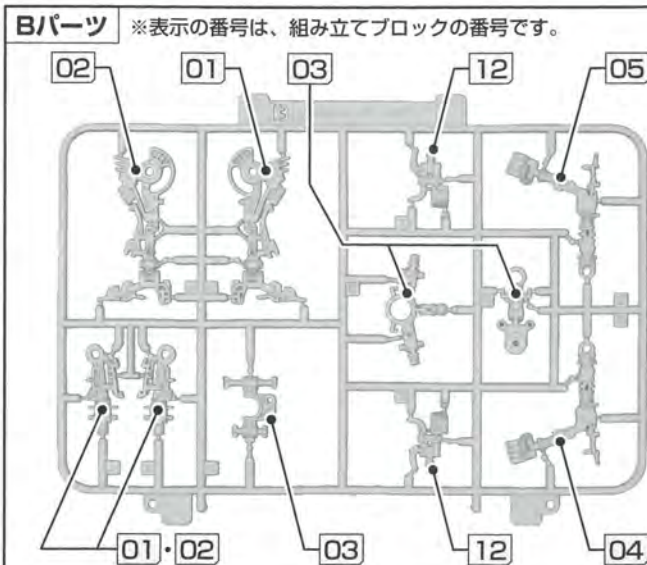
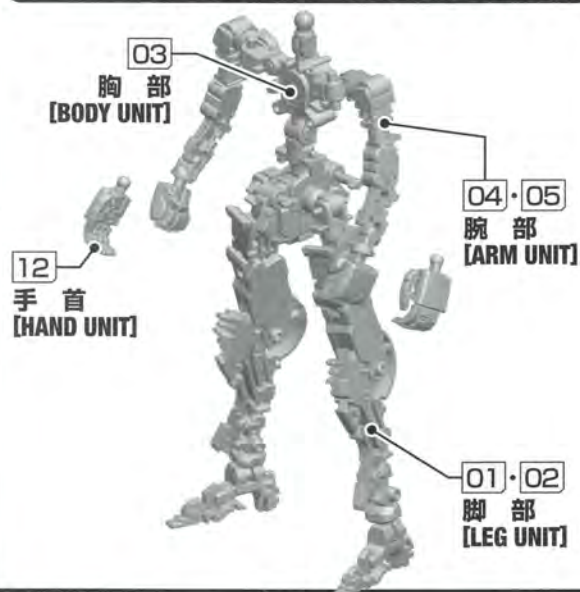
※画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

0189481



組み立て前の基本説明

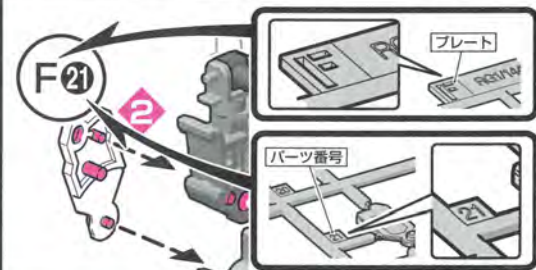
アドバンスドMSジョイント7(Bパーツ)のフレーム構成は、図のようになります



※表示の番号は、組み立てブロックの番号です。

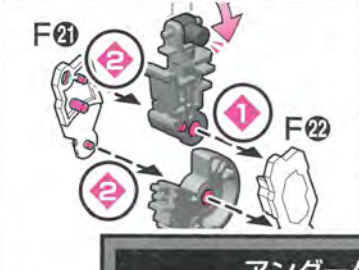
部品の探し方

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)



数字の順に組み立ててください

※組み立て図中に ① ② のついている組み立ては、数字の順に組み立ててください。



部品の向きに注意してください

※組み立て図中に 90° のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



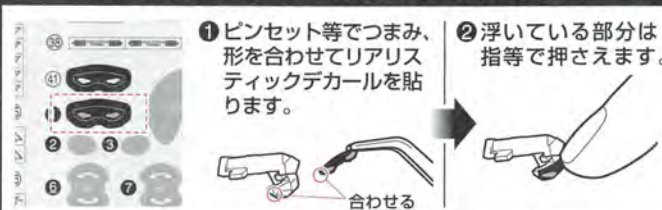
アンダーゲートの切り取り方

アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

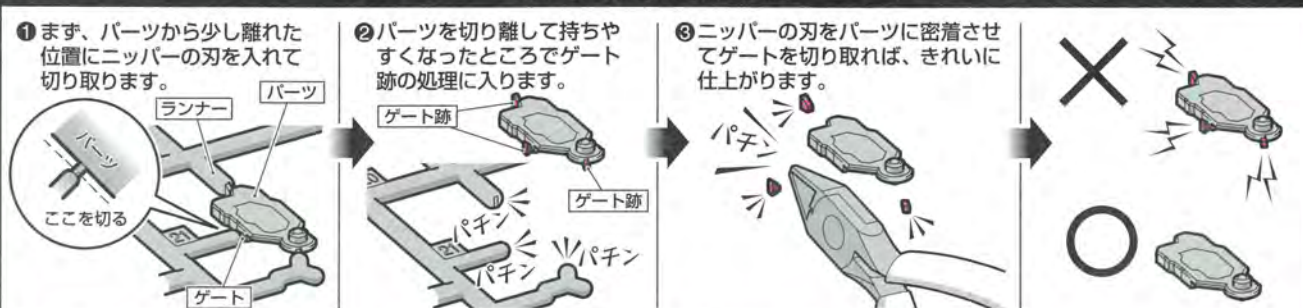
※説明書でアンダーゲートと表記されているパーツには裏側等にゲートがあります。印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。



リアリスティックデカールの貼り方



パーツの切り取り方



△ 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が悪く飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

＜組み立てる時の注意＞

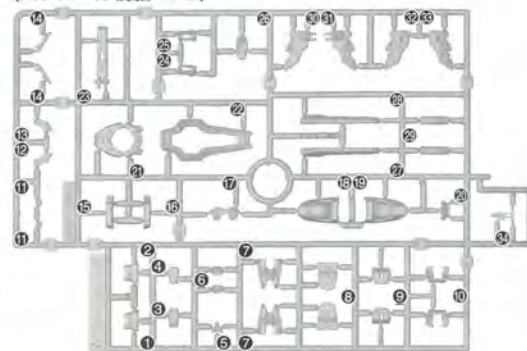
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- メッキ部分の組み立てのキツイ部分は、メッキ部分ををはがして組み立ててください。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

パーツリスト

(X印は使用しないパーツです。)

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。ピンセット等をご使用になると便利です。(道具類は付属しておりません。別にご用意ください。)

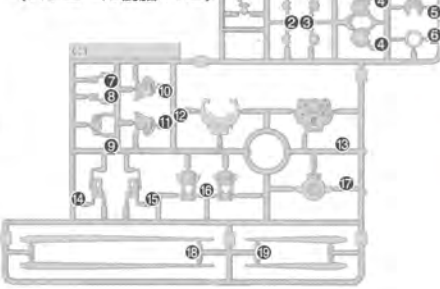
Aパーツ(イロプラ) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



Bパーツ(ダークグレー) (ABS樹脂: ABS)
(ポリプロピレン: PP)



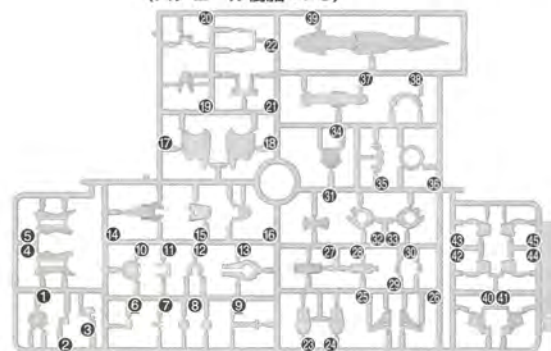
C1パーツ(イロプラ) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



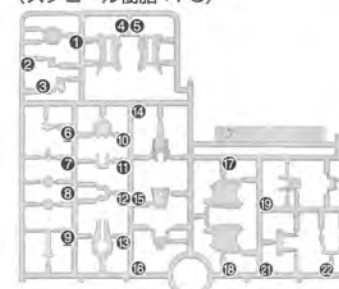
C2パーツ(シルバーメッキ) (スチロール樹脂: PS)



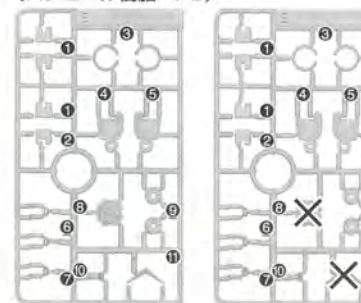
D1パーツ(ホワイト) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



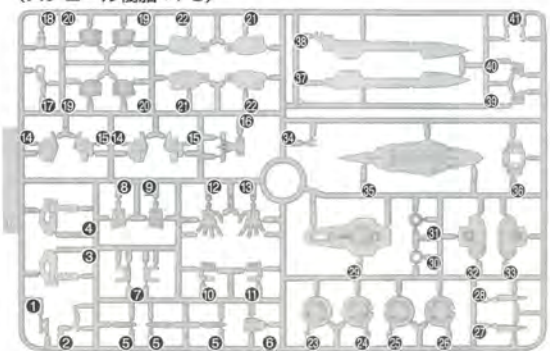
D2パーツ(ホワイト) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



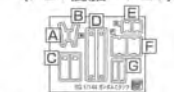
Eパーツ(ライトグレー) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



Fパーツ(グレー) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



ホログラムパーツ (PET樹脂: PET)



※ホログラムパーツは商品名の印刷面が表側になります。組み立てには表裏を間違えないようにご注意ください。

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリスティックデカール……………1枚

GN-001 GUNDAM EXIA

GN-001 ガンダムエクシアは、CB(ソレスタルビーイング)が所有する第3世代ガンダムのうち、格闘戦に特化した機体で、「セブンソード」の開発コードを持つ。機体中央に搭載する「GNドライブ(太陽炉)」から発生する「GN粒子」により、無限に近いエネルギーと驚異的な機動性を持つ。空間に放出されたGN粒子は電波障害を引き起こし、通信及びレーダーの使用を不可能とする。既存のMS(モビルスーツ)と共通する部分もあるが、ビーム兵器を標準装備とするなど、飛躍的に高い技術が数多く導入されている。また本機は、組織内での謀略などに対応するための「対ガンダム戦」を想定した機体でもある。武装も近接戦闘を主眼としたものが厳選されており、「セブンソード」の開発コードはこれに由来する。さらに、非常時には「トランザム」と呼ばれる特殊モードが発動し、機体に蓄積していた高濃度圧縮粒子を全面開放する。この時、機体周辺では浮遊するGN粒子が高密度のまま装甲表面を覆い、機体全体が赤みを帯びた状態となる。機体を取り巻く粒子は、防御力を高めると同時に推力を強化する効果を持ち、通常の3倍に相当する出力を得ることができる。ただし、発動後は粒子を再充填するまで大幅な性能低下を招いてしまうため、運用には格段の配慮が必要とされる。

【ソレスタルビーイング (Celestial Being)】

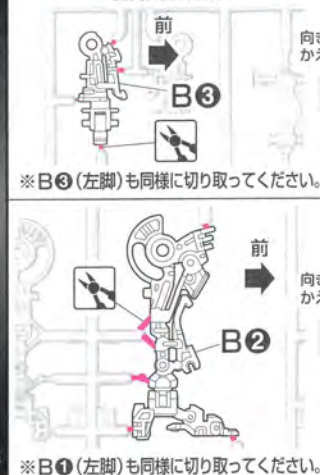
西暦2100年頃に天才科学者イオリア・シユヘンベルグによって創設された私設武装組織。半永久機関であるGNドライブを搭載する機動兵器「ガンダム」を擁し、2307年、大きく三つの勢力に別れて戦いを繰り広げていた当時の世界情勢のただなかにおいて、突如として歴史の表舞台に現れ、「武力による戦争の根絶」を掲げ、各国家間の紛争に介入する。ガンダムの開発コードマップやCBの行動規範は、すべてイオリアの計画に基づいて実行されているとされる。



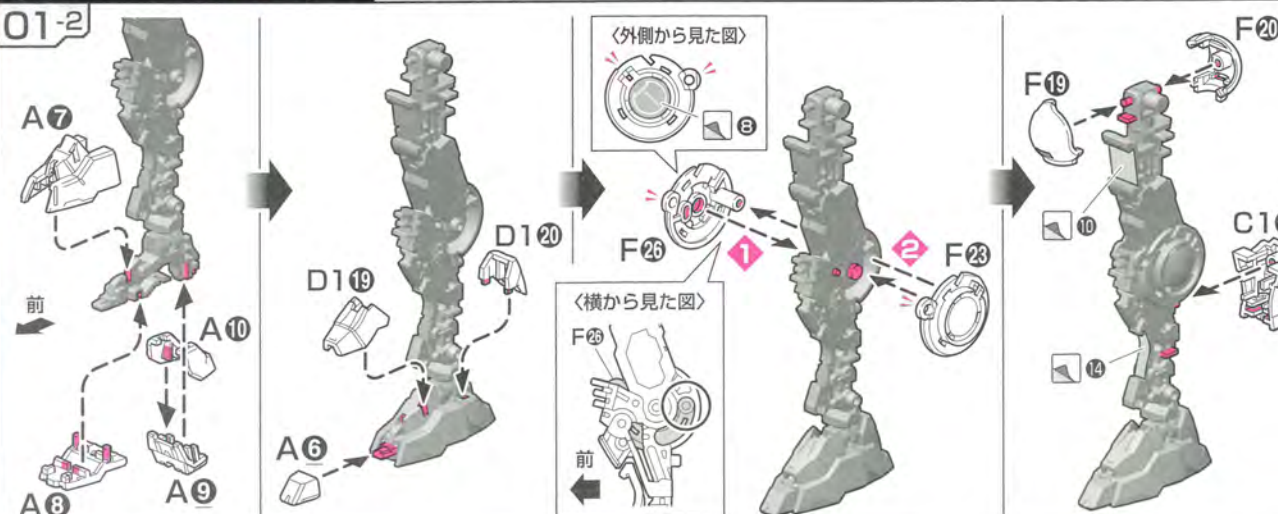
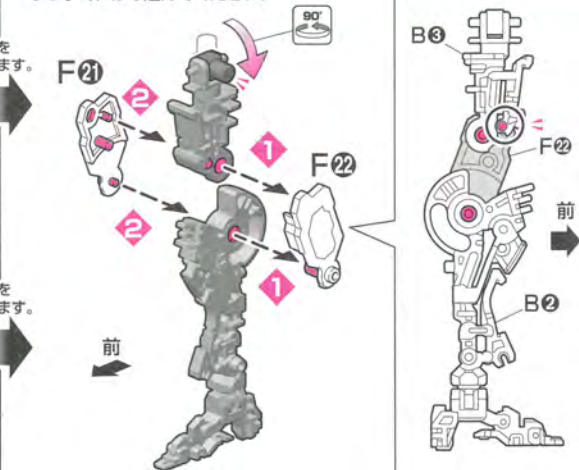
LEG UNIT



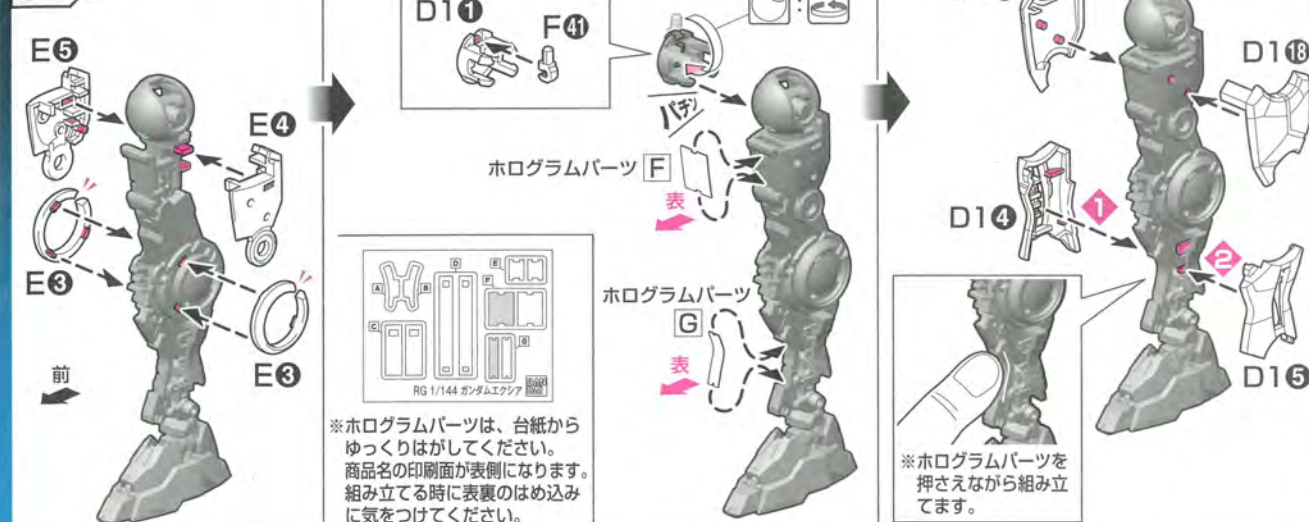
01-1 [右脚の組立] RIGHT LEG



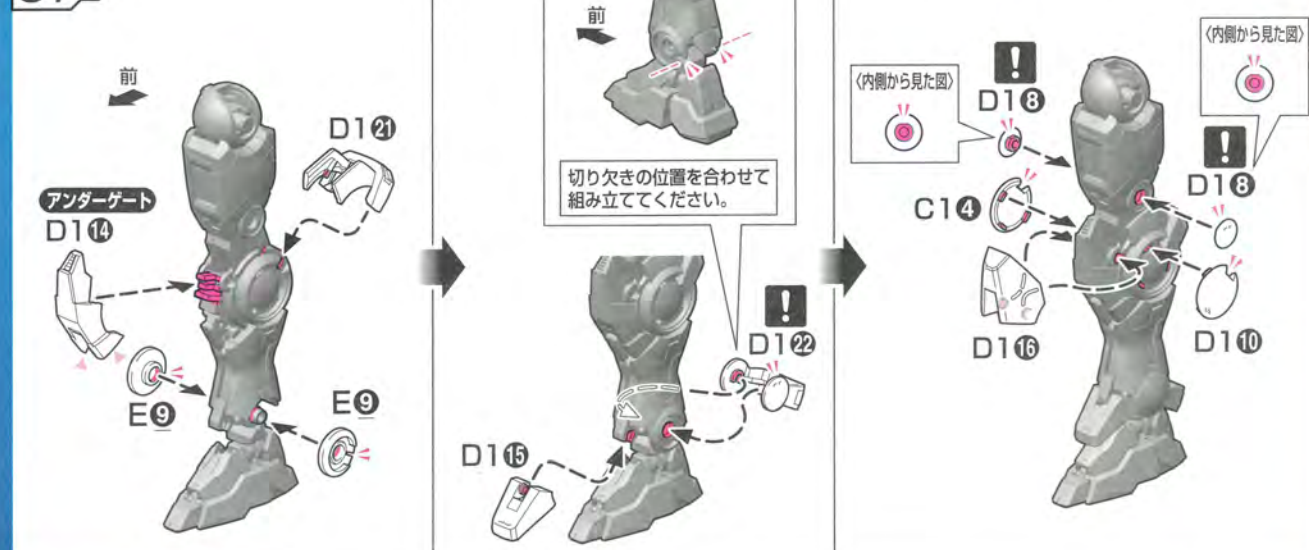
※フレームパーツは
まっすぐにはめ込んでください。



01-3

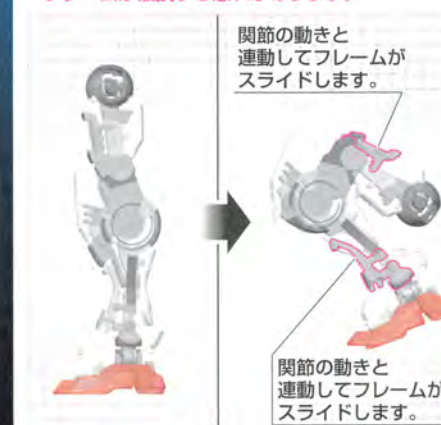


01-4



右脚の可動

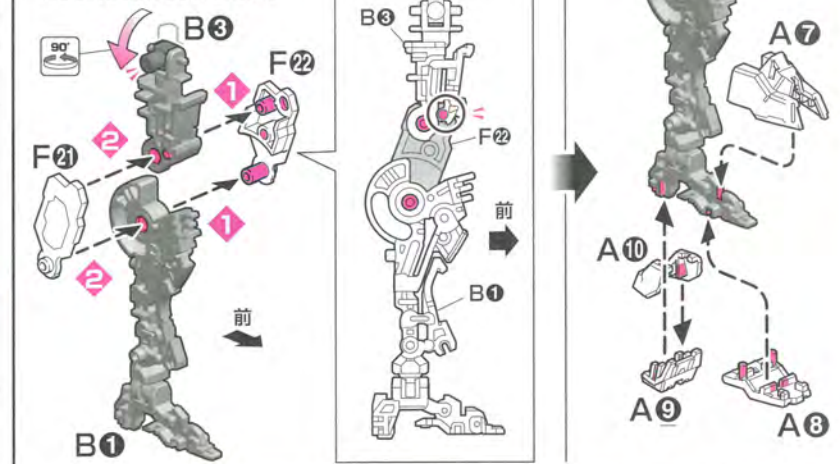
※可動させる際にはスライドするパーツを
押さえないでください。
フレームが破損する恐れがあります。



※左脚も完成後、同様に動かしてください。

02-1 [左脚の組立] LEFT LEG

※フレームパーツは
まっすぐにはめ込んでください。

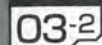


02-2

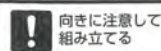
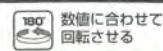
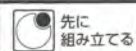
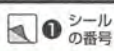


03-1 [胸部の組立]

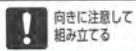
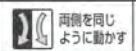
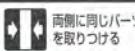
BODY UNIT



※組立図中の
記号説明

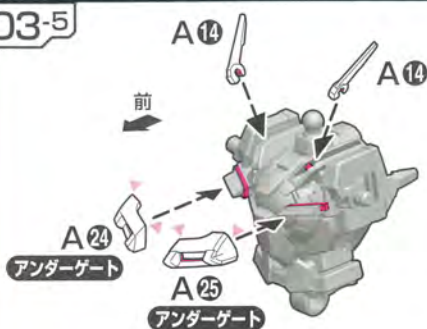


※組立図中の
記号説明

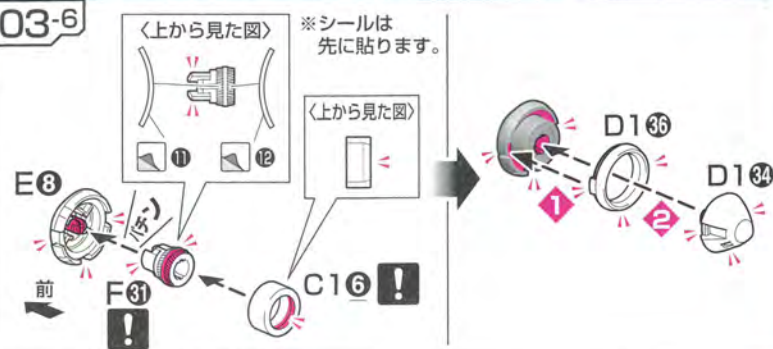


7

03-5



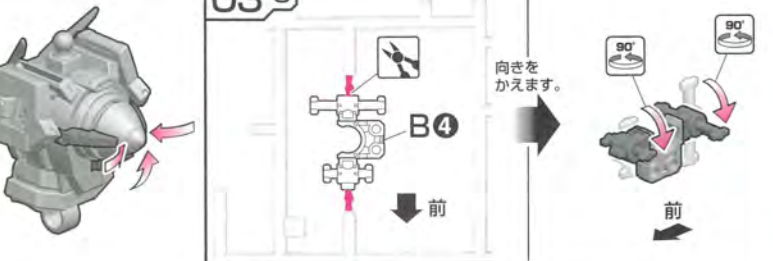
03-6



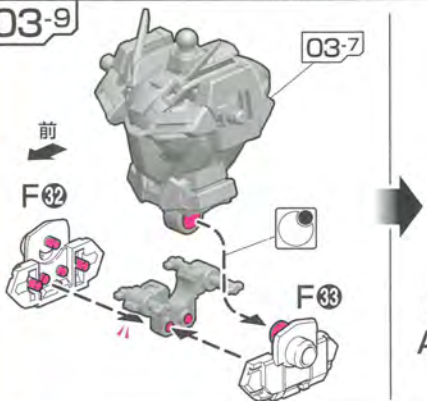
03-7



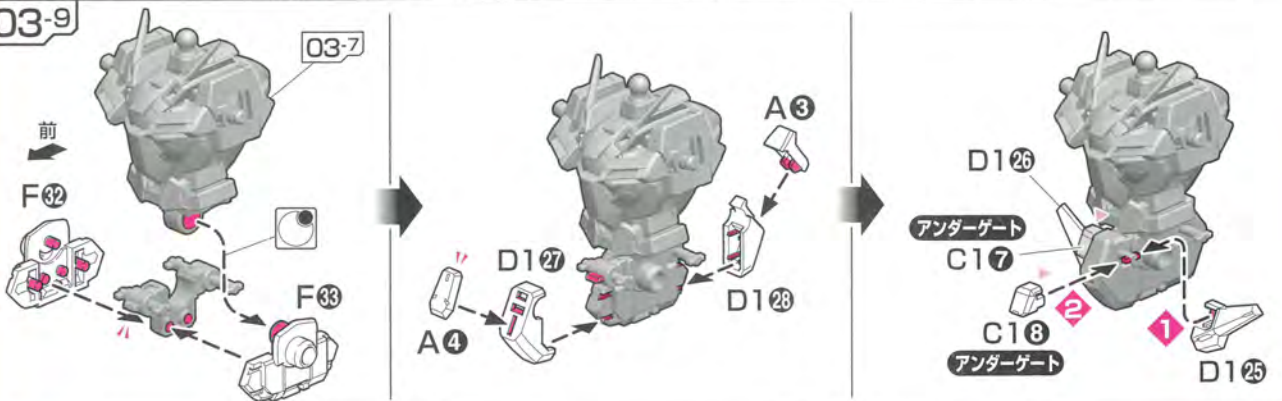
03-8



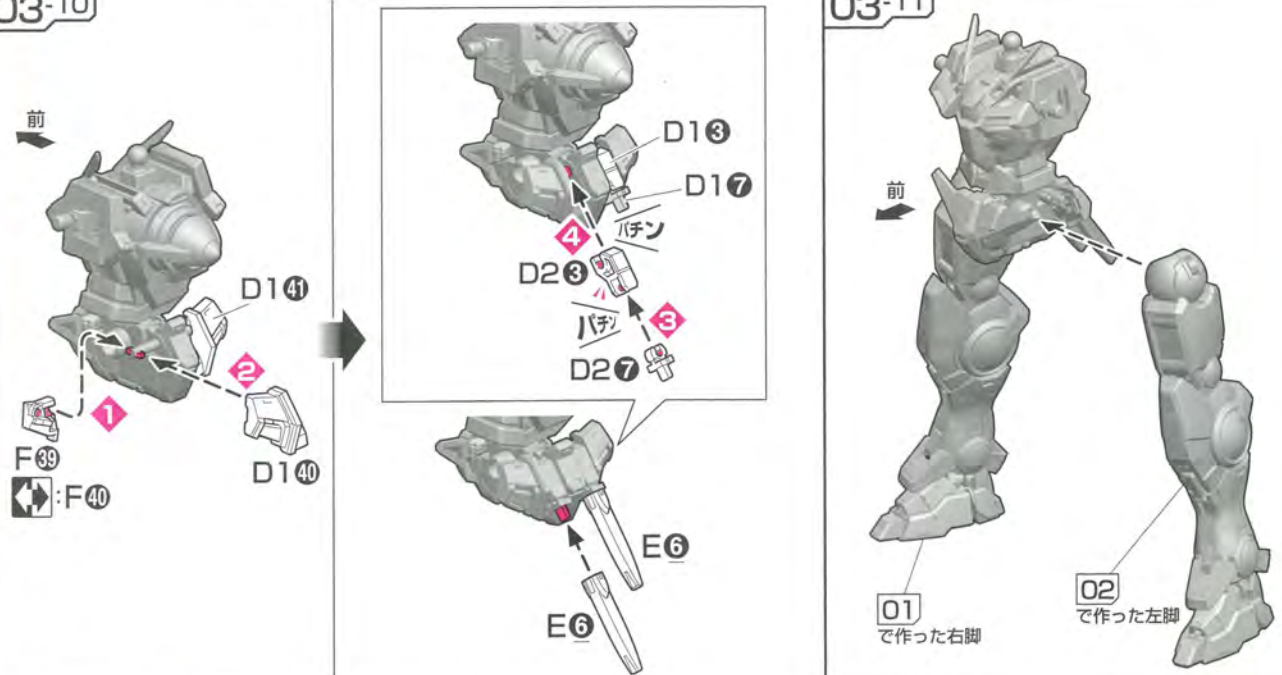
03-9



03-10



03-11



GN DRIVE



GNドライブ | ガンダムの根幹を成すエンジンユニット。イオリア・アッシュンベルグが基礎理論を構築し、その意志を受け継いだCBの科学者たちの手によって完成した。開発のためには木星環境が必要であり、実際の製造は有人木星探査隊に属した組織のメンバーによって行われた。GNドライブは、一種の光子である「GN粒子」を無尽蔵に生み出し続ける機能を持つ。つまりGNドライブが「太陽炉」とも呼ばれるのは、「光を生み出し続ける炉」であることに起因する。CBが所有するオリジナルのGNドライブは、エクシアが搭載するものを含め五基のみだが、これはイオリアが想定した武力介入に必要な最低限の数であるとされている。これは、その製造が困難であることも要因のひとつではあるが、むしろ必要以上のGNドライブが存在することによる敵勢力への流出を防ぐための意図合いが強い。実際、謀略したアレハンドロ・コナーが製造したGNドライブ「T」(疑似太陽炉)によってもたらされた事態は、GNドライブが量産されたことによって生じるリスクが取り返しのつかないものであることを証明している。基本的にGNドライブは恒常的にGN粒子を生み出し続けるが、機体の稼働に伴って消費される粒子の量が変動するため、ガンダムには余剰粒子を蓄積するシステムが搭載されている。状況によって、GNドライブによる生成量そのものを増やすこともできるが、通常の戦闘行動で使い切ることとはほとんど無いとされる。



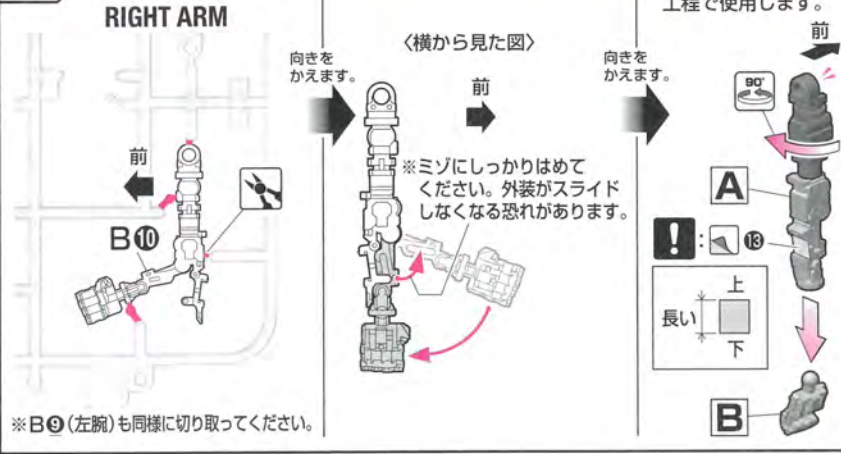
GNコンデンサー

GN粒子を蓄積しておくためのユニット。GNドライブはGN粒子を無尽蔵に生み出せるが、一定時間内に生成可能な粒子の量には上限がある。ビーム兵器の連続使用などによって、粒子の消費量が生成量を上回ってしまう場合に備え、余剰粒子を予めチャージしておくのである。

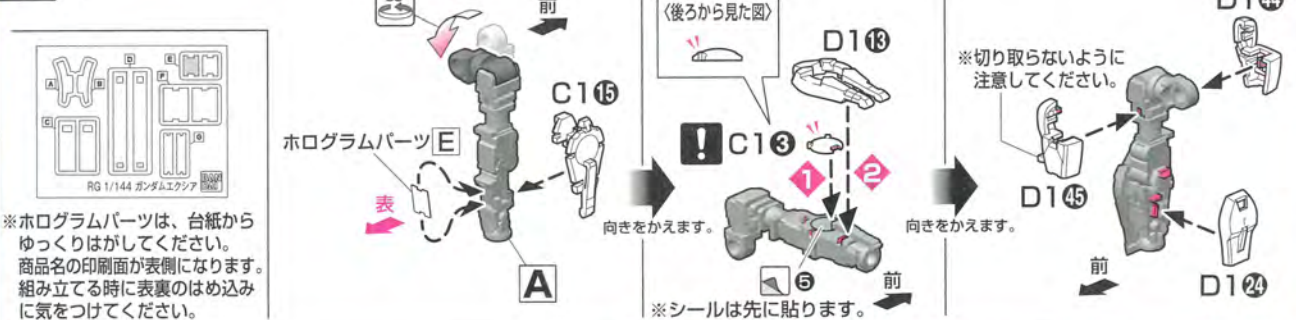
ARM UNIT



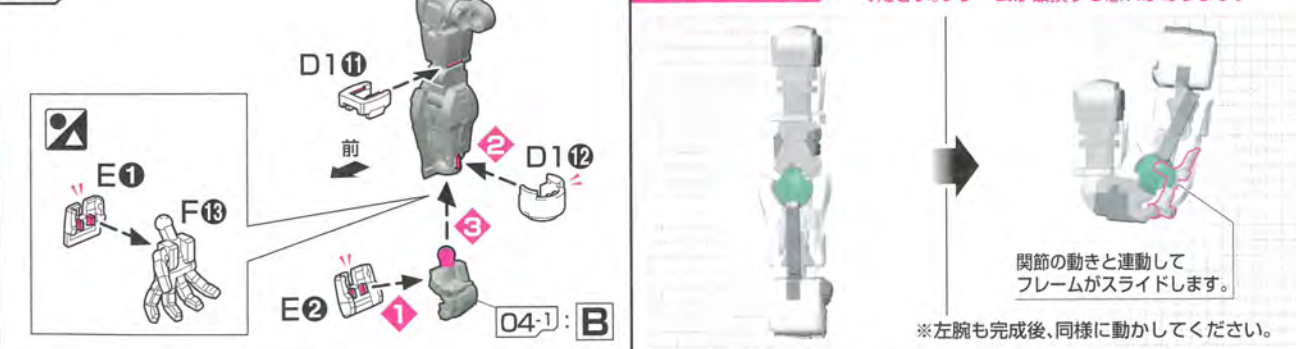
04-1 [右腕の組立] RIGHT ARM



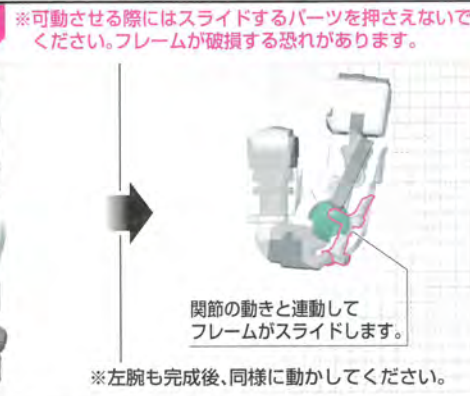
04-2



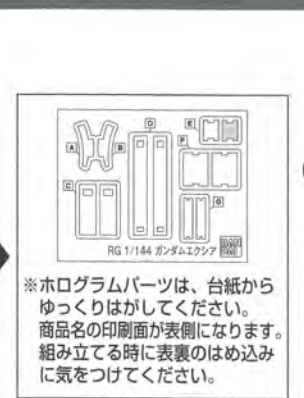
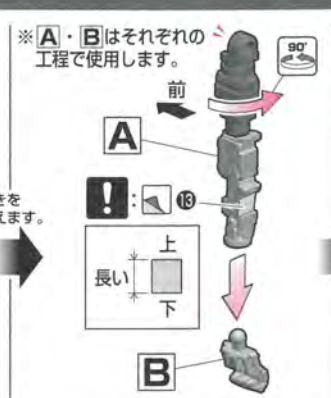
04-3



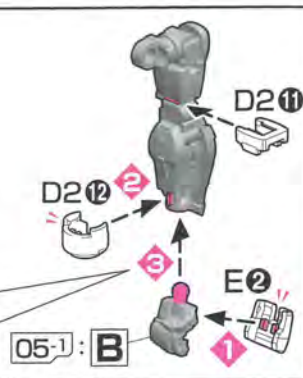
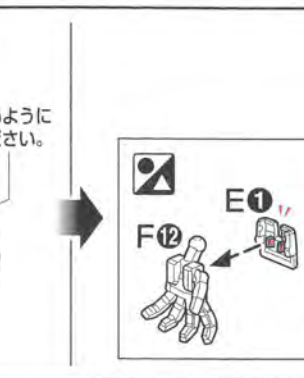
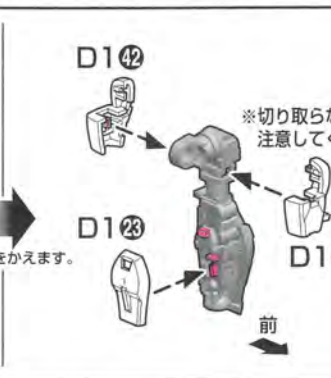
右腕の可動



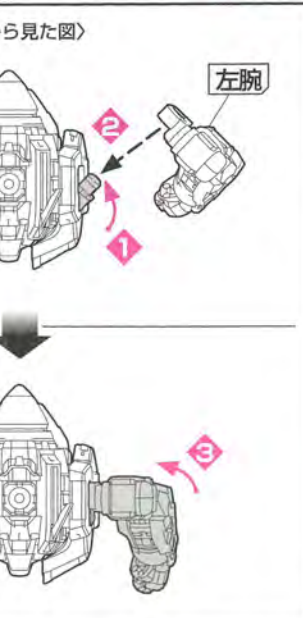
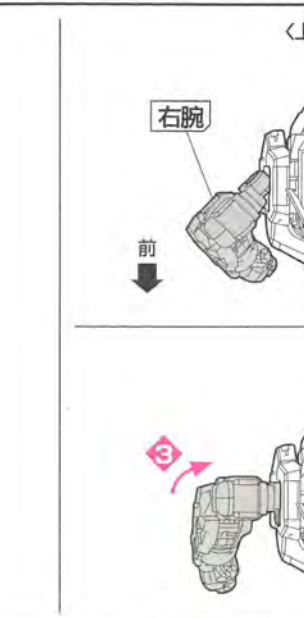
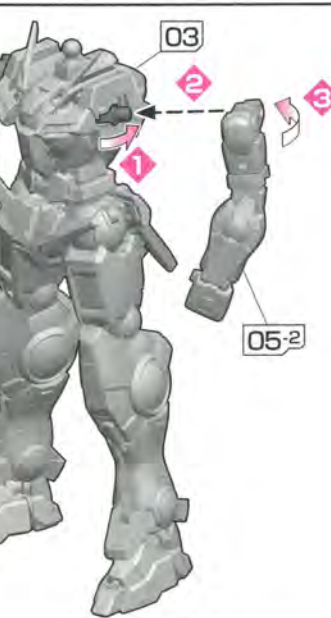
05-1 [左腕の組立] LEFT ARM



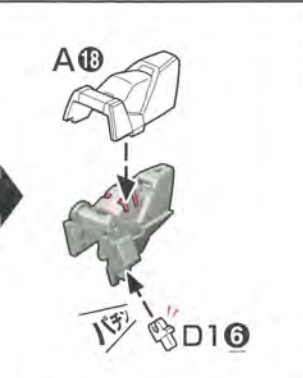
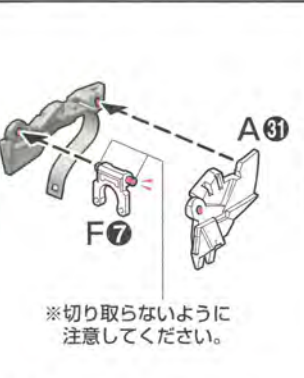
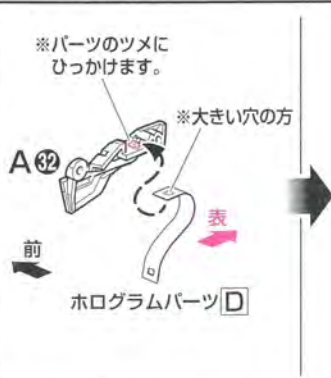
05-2



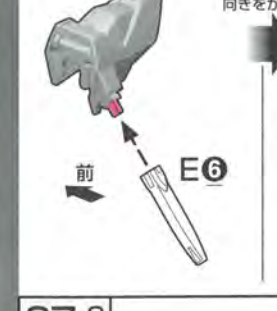
05-3



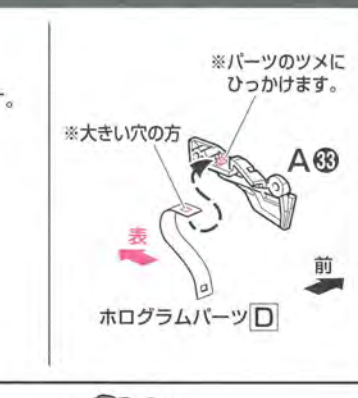
06-1 [右肩の組立] RIGHT SHOULDER



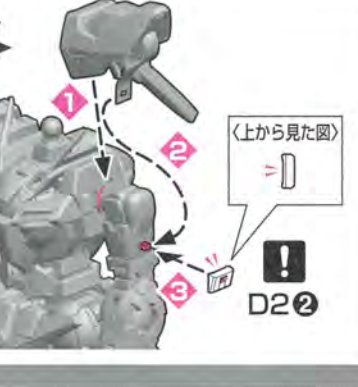
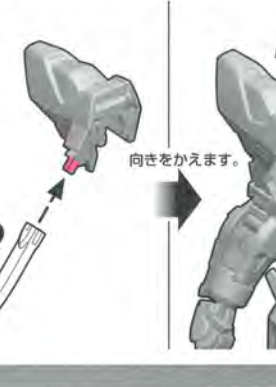
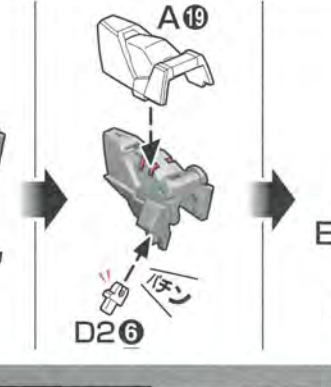
06-2



07-1 [左肩の組立] LEFT SHOULDER



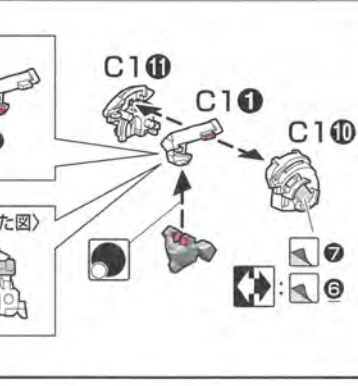
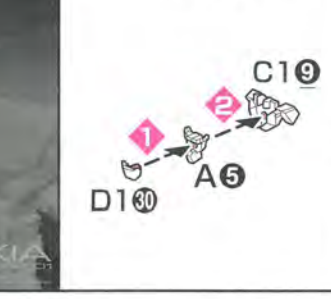
07-2



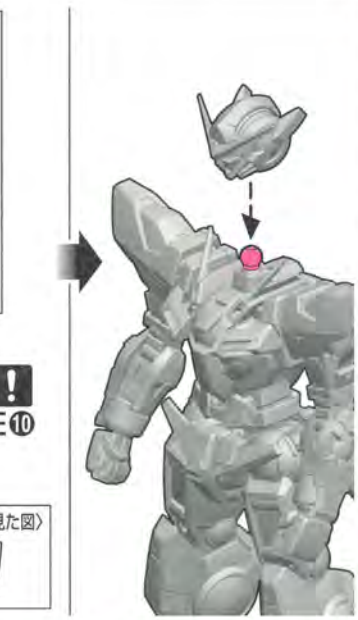
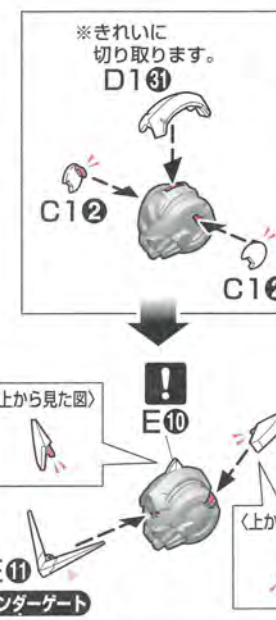
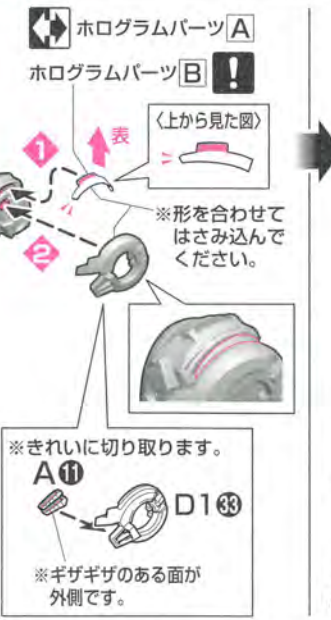
HEAD UNIT



08-1 [頭部の組立] HEAD UNIT



08-2



WEAPON

GNソード

エクシアが右腕に装備するメイン武装。モードを交換することでビームライフルとして使用することも可能。セブンスードの中で最も巨大な剣であり、使用時には刃の表面がGN粒子でコーティングされ、より高い切断能力を付与することもできる。もちろん、通常の刀剣として使用することも可能であり、格闘戦を主体とするエクシアの戦闘スタイルに合わせた武器となっている。



GNバルカン

ビームを断続的に射出する小型砲。威力はそれほど高くはないが、通常兵器や牽制などに有効である。



GNビームサーベル・GNビームダガー

GN粒子によるビーム刃を発生させる斬撃および刺突、投擲用の装備。肩部のものがビームサーベルで、腰部のものがビームダガーとなっている。ビームダガーは生成するビームが短いエネルギー消費が少ないため、投げナイフのように投擲して敵機を攻撃することも可能となっている。双方の基部ユニットは機能的に同一のものであり、パイロットの調整によって用途が差別化されているだけなので、入れ替えて使用することもできる。



GNシールド

カーボンナノチューブの数十倍の強度を持つEカーボン製のシールドに、さらにGNフィールドを展開させることが可能。通常のMSが装備する武装では破壊することができない。

【展開状態】



GNロングブレイド・GNショートブレイド

GNロングブレイドは左腰部、GNショートブレイドは右腰部に装備する。刃をGN粒子で包み込むことで驚異的な切断/貫通能力を発揮する。この装備は“太閤戸搭載機”との戦いを想定したものであり、原機の高機動や搭乗者の謀略に備え、GNフィールドを貫通し、確実に殲滅するためのものであった。結局この装備は、組織を裏切ったアレハンドロ・コーナードが搭乗するアルヴァロンとの戦いにおいて、その性能を遺憾なく発揮することとなった。

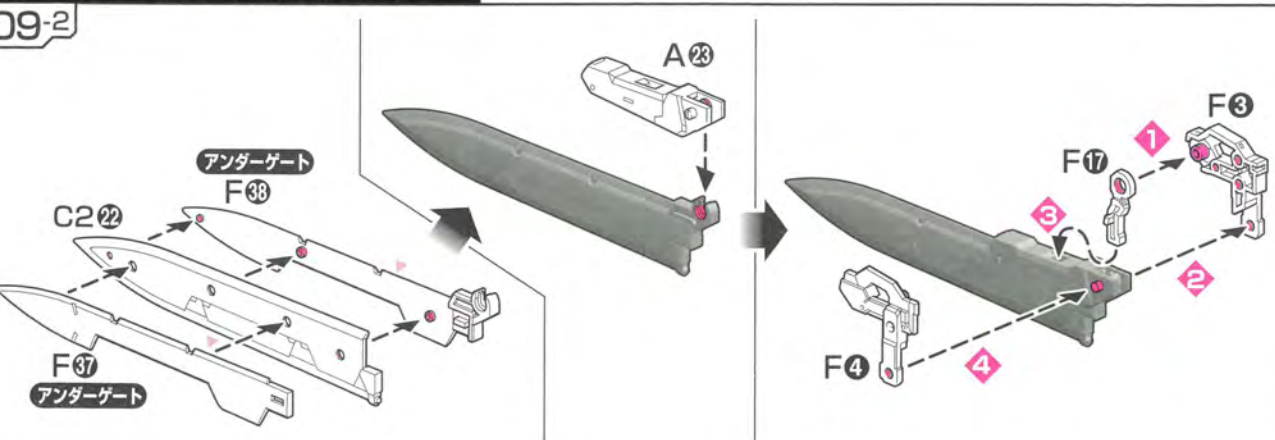
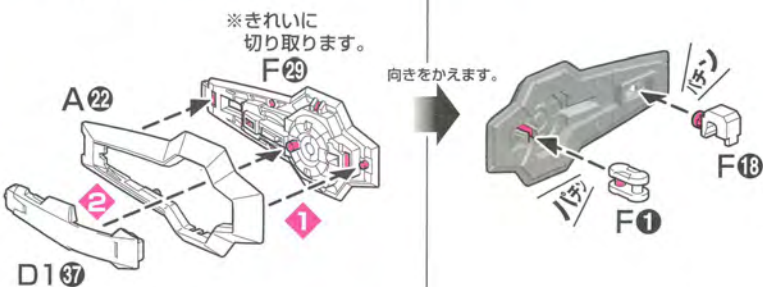


WEAPONS

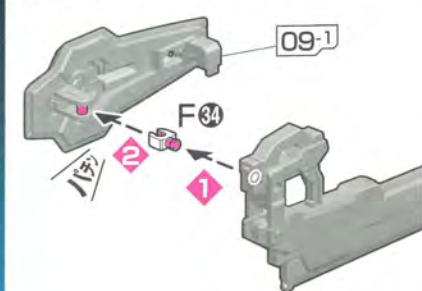


GUNDAM EXIA
CELESTIAL BEING MOBILE SUIT GN-001

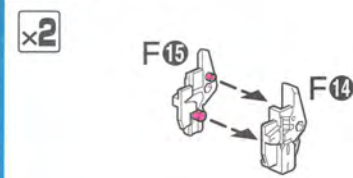
09-1 [GNソードの組立] GN SWORD



09-3

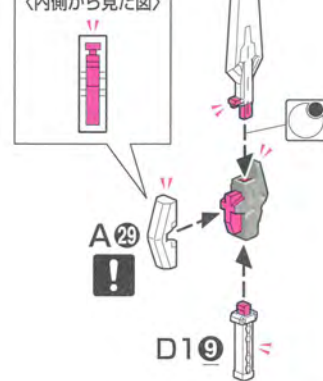


10-1



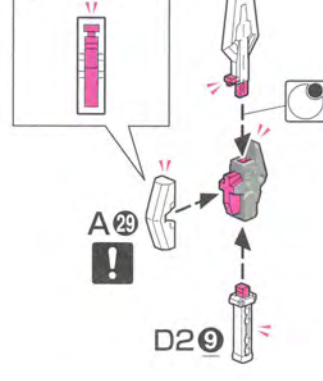
10-2 [GNロングブレイドの組立] GN LONG BLADE

〈内側から見た図〉

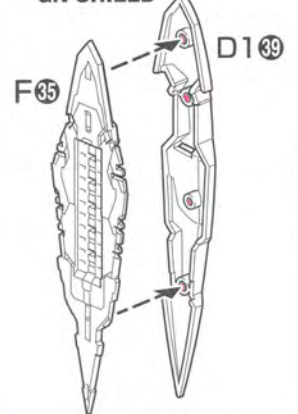


10-3 [GNショートブレイドの組立] GN SHORT BLADE

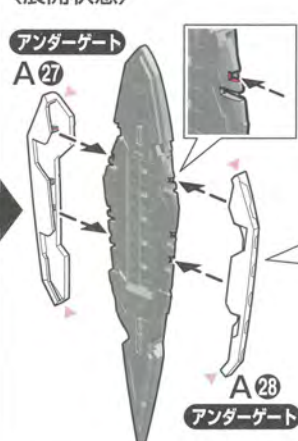
〈内側から見た図〉



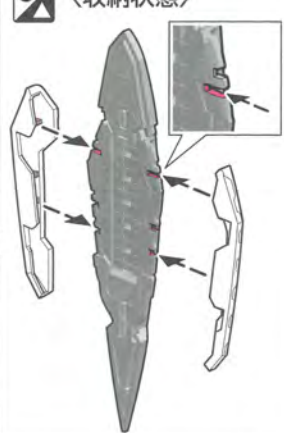
11 [GNシールドの組立] GN SHIELD



〈展開状態〉

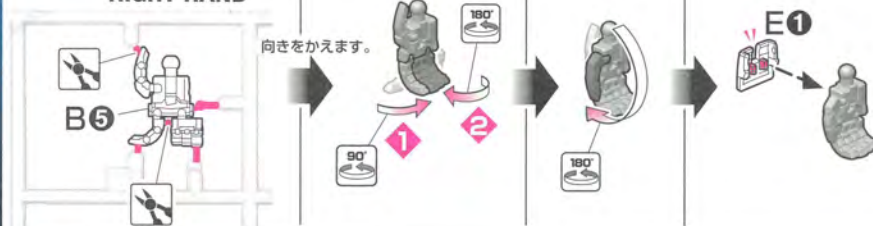


〈収納状態〉



※好きな所を選んで取り付けてください。

12-1 [右手首の組立] RIGHT HAND



12-2



12-3 [左手首の組立] LEFT HAND



12-4



※組立図中の記号説明

×2 部品を数値の個数作る

! 向きに注意して組み立てる

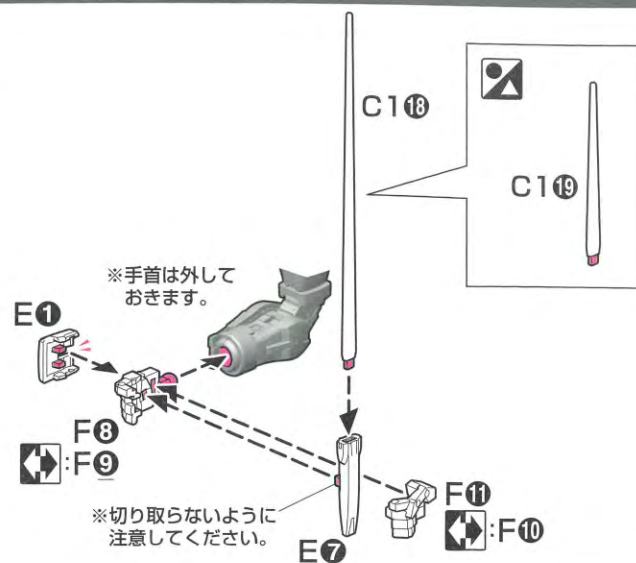
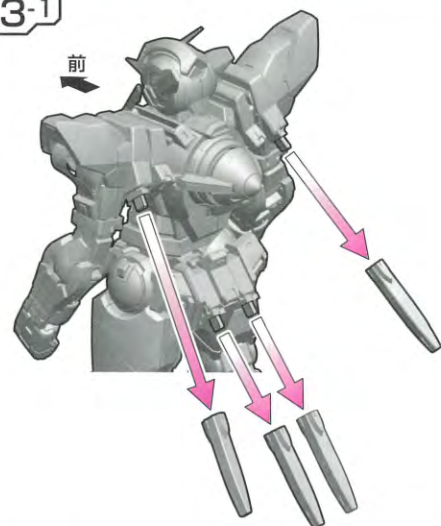
先 先に組み立てる

どちらかを選んで取り付ける

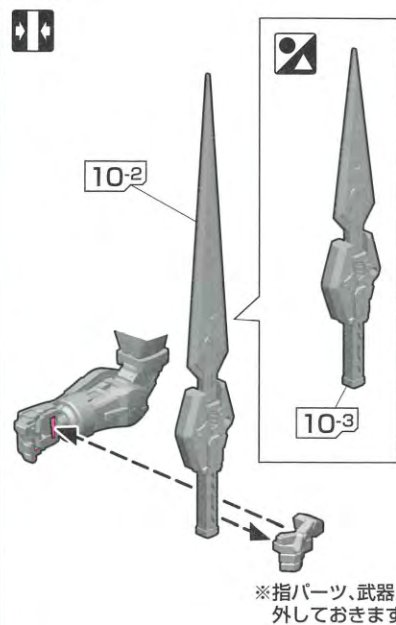
切り取る部分

90° 数値に合わせて回転させる

13-1



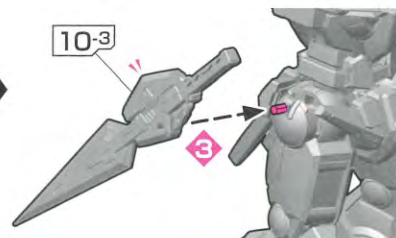
13-2



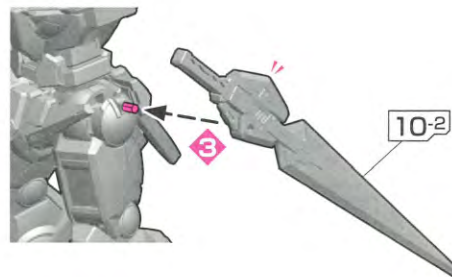
(右腰)



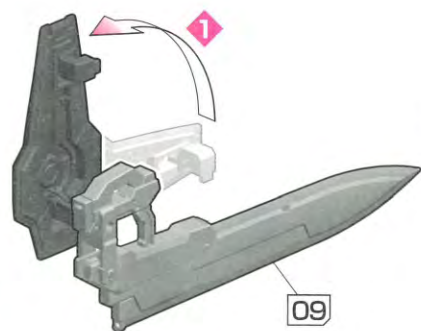
10-3



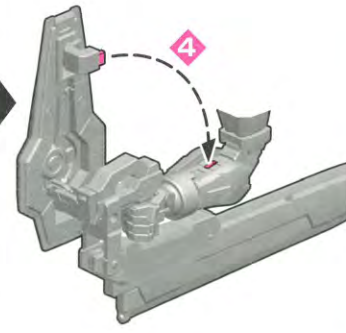
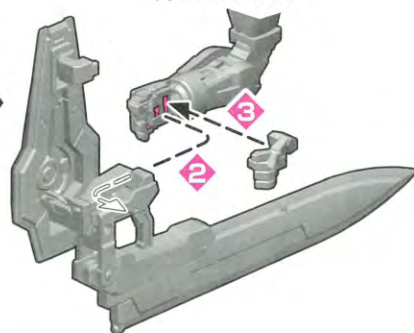
(左腰)



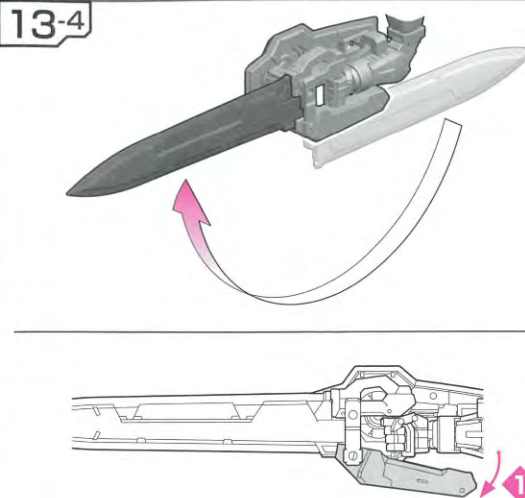
13-3



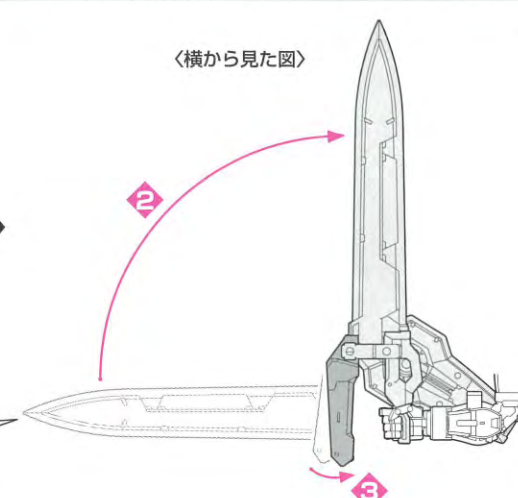
※指パーツ、武器は外しておきます。



13-4



〈横から見た図〉



13-5

※A4は好きな所に飾ってください。

